

置賜の文化を学び イタリアンに舌鼓 最上川夜話を聴く会

11月8日、鮎貝地区公民館で「最上川夜話を聴く会」が行われました。美しい山形最上川フォーラム置賜地域部会が主催し、スタディアンドカフェという方式で行われ、第一部では、紙芝居「お羽黒様の大杉物語」、米沢直江会 小山田信一氏による講演が行われ、黒滝の開削により、置賜の文化の発展に影響があったことなどをお話いただきました。第二部では「秋。白鷹の食とお酒のマリアージュ」として12月オープン予定の「SIATTA(シヤッタカ)」として12月オープン予定の「SIATTA(シヤッタカ)」オープニングの安達稔さんが山口地区の蓮の実、れんこん、白鷹の食材をふんだんに使ったイタリア料理を披露してくださいました。参加者からは「ワインに合う」「白鷹の野菜のおいしさが生かされている。オープンが楽しみ」などの声が聞かれました。お店のオープンが待ち遠しいです。



創作スイーツ発表会

12月1日、パレス松風でりんごやラ・フランスなどの町内の食材を使った創作スイーツ発表会が行われました。東京の「ザ・ハウス白金」の白戸シェフの作った、パンナコッタやマカロン、ムースなど色とりどりのスイーツを前に、約100人の参加者はどれを食べようかうれしそうに迷っていました。りんごを育てた小口祐一さん(箕和田)は「りんごは生で食べてもいいですが、こうやって手を加えてもまたおいしい」と話されました。



白鷹山情報



大相撲十一月場所
(11月11日～25日)

復帰場所

6勝7敗の好成績

白鷹山星取表

取組	星取	決まり手
2日目	○	押し出し
4日目	○	押し出し
6日目	●	寄り切り
7日目	○	押し出し
9日目	○	押し出し
11日目	○	突き出し
13日目	○	押し出し

右膝の大怪我による、5月場所の途中休場から約半年。心配していた町民のかたも大勢いたことでしょう。手術、リハビリを乗り越えて復帰した白鷹山を、これからも応援しましょう。

今場所を振り返って

(白鷹山のコメント)

こんにちは、白鷹山です。

5月場所で右膝前十字靭帯を断裂してから半年が経ち、今回、九州場所ではようやく復帰する事が出来ました。まだ完全に回復はしていませんが、休んでばかりいると番外にまで落ちてしまいます。序の口くらいなら突き押しだけで勝てそうだと判断し、今回復帰する事になりました。結果、6勝1敗という好成績で再スタートを切る事が出来、とても嬉しく思っています。

新たに高田川部屋に間取も誕生し、部屋の空気もこころなしか勢い付いてきましたので、心機一転頑張ります。また応援宜しくお願い申し上げます。